

地方公共団体名	秋田県能代市
所属部局	企画部 総合政策課 企業連携室
地域の抱える環境・脱炭素に関する課題	能代市には東北電力の火力発電所を始め、数多くの陸上風力、全国初の洋上風力、木質バイオマス発電所、太陽光発電といった、様々なエネルギーの集積地となっている。その他、JAXA能代ロケット実験場においては、民間企業との共同研究による液化水素に関する実証試験等が頻繁に行われている。こうした強みを活かし、エネルギーのまちとして、市独自の取組を検討していきたい。
環境・脱炭素と同時解決したい地域課題	秋田県は全国で最も少子高齢化が進む地域であり、能代市はその中でも特にその傾向が強い地域である。大学もないエリアであるため、若年層の市外流出も大きい。 脱炭素に関連し、「水素ラボ構想」を進めることにより、市外・県外からの関係人口を増やすとともに、シビックプライドの向上を図りたい
地域のありたい未来	「水素ラボ構想」を実現させ、水素分野への新規プレイヤー等を能代から生み出していきたい。
マッチングを望む分野	優先度 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 高 1 水素 2 公共施設での太陽光発電 3 木質バイオマス発電・熱利用 4 森林管理・活用・生物多様性 低 5 カーボンオフセット・J-クレジット その他 : _____
マッチング企業と取り組みたい事業	「水素ラボ構想」を軸にして、水素の需要家、次世代エネルギーに関する人材育成の場を創出したい。